

個人情報保護法に対する基本方針

社会福祉法人 敬愛会

社会福祉法人敬愛会（以下「敬愛会」という。）は、利用者等の個人情報を適切に取り扱うことは、介護サービスに携わるものの重大な責務と考える。

敬愛会は、敬愛会が保有する利用者等の個人情報に関し適正かつ適切な取扱いに努力するとともに、広く社会からの信頼を得るために自主的なルール及び体制を確立し、個人情報保護法その他関係法令及び厚生労働省のガイドラインを遵守し、個人情報の保護を図ることをここに宣言する。

記

1. 個人情報の適切な取得、管理、利用、開示、委託

- ① 個人情報の取得にあたり、利用目的を明示した上で、必要な範囲の情報を取得し、利用目的を通知又は公表し、その範囲内で利用する。
- ② 個人情報の取得・利用・第三者提供にあたっては、本人の同意を得て行うものとする。
- ③ 医療・介護関係事業者に業務を委託する必要がある場合は、個人情報保護法と厚生労働省ガイドラインの趣旨を理解し、それに沿った対応を行う事業者を選定し、かつ個人情報に係る契約を締結した上で情報提供し、委託先への適切な監督を行う。

2. 個人情報の安全性確保の措置

- ① 敬愛会は、個人情報保護の取り組みを全役職員等に周知徹底させるために、個人情報に関する規則類を整備し、必要な教育を継続的に行う。
- ② 個人情報への不正アクセス、個人情報の漏えい、滅失又は毀損の予防及び是正のため、敬愛会内において規則類を整備し、安全対策に努める。

3. 個人情報の開示・訂正・更新・利用停止・削除・第三者提供の停止等の請求への対応

敬愛会は、本人から自己の個人情報について、開示・訂正・更新・利用停止・削除・第三者提供の停止等の請求あった場合には、個人情報相談窓口において速やかに対応する。

4. 苦情の対応

敬愛会は、個人情報取扱いに関する苦情に対して、個人情報相談窓口において適切かつ速やかに対応する。